

大規模盛土造成地の現地調査を実施します

1. はじめに

平成23年の東北地方太平洋沖地震や平成28年の熊本地震などでは、大規模盛土造成地で滑動崩落が発生し、宅地や公共施設等に大きな被害をもたらしました。これを受け、国土交通省が主導となり、宅地耐震化事業を推進しています。

玉名市においては、平成30年度に熊本県が調査した結果、主に開発許可申請等があった3,000㎡以上の23箇所が確認されました。

国土交通省HP「<https://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>」

熊本県HP「https://www.pref.kumamoto.jp/kiiji_26838.html」

玉名市HP「<https://www.city.tamana.lg.jp/q/aview/106/12736.html>」

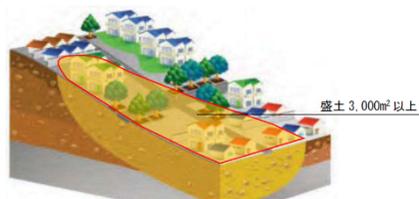
2. 大規模盛土造成地とは

大規模盛土造成地は、盛土の面積や高さなどにより、以下のように定義しています。

■谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた宅地で、盛土の面積が3,000㎡以上の盛土造成地

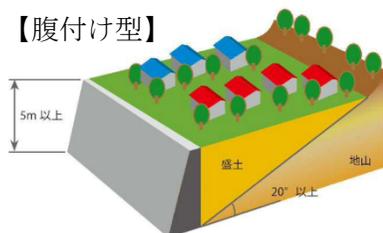
【谷埋め型】



■腹付け型盛土造成地

傾斜地に盛土した宅地で、盛土する前の地山の傾斜が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上の盛土造成地

【腹付け型】



(国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」より)

※玉名市の大規模盛土はほとんどが谷埋め型となります

3. 調査概要

国土交通省の「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」に基づき、現地調査を行います。具体的には、擁壁や盛土等にひび割れ等の異常がないか確認し、原則として公道からの目視で実施します。

なお、異常な状態がある場合は、詳細な確認が必要となるため、皆様の所有地に立ち入らせていただく場合があります。

皆様の、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ①調査機関 アジア航測株式会社
- ②調査期間 令和2年10月26日(月)～令和2年12月25日(金)
(天候などにより、期間が延びる場合や再調査を行う場合があります)
- ③調査範囲 玉名市全域 別紙大規模盛土造成地マップ参照
- ④調査内容
 - ・盛土及び擁壁の形状や構造等を調査します。
 - ・調査はポール、巻き尺、カメラ等を用いて行います。
 - ・現地状況の写真を撮影します。
 - ・調査員は現地立ち入りの際、玉名市発行の「身分証明書」を携帯しています。
 - ・調査の実施にあたっては、樹木の伐採や杭の設置は行いません。
 - ・工事を実施するための調査ではありません。

【調査員の服装などについて】

調査員はヘルメット・作業服・腕章を着用し、腕に「現地調査 アジア航測(株)」と書いた腕章を身につけます。



調査員は玉名市発行の身分証明書を携帯しています。不審な人物であると思われる場合は、身分証明書をご確認ください。

身分証明書	
顔 写 真	住 所: ○○県○○市○○1-○○ビル
	会 社 名: ○○株式会社
	氏 名: ○○ ○○
	生年月日: 昭和○○年○○月○○日
	業 務 名: 玉名市○○○業務
工 期: 自 令和○○年○○月○○日 ~ 至 令和○○年○○月○○日	
発行者 玉名市長 載原 隆浩 印	

調査車両には、下図のようなプレートを自動車のフロントガラスに設置します。

現地調査実施中

ただいま調査のため車を離れております。車の移動が必要である場合は、恐れ入りますが下記の電話までご連絡ください。

業 務 名: 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託

発注者名: 玉名市 建設部都市整備課

担当: ○○ ○○

TEL: 0968-75-1122

調査実施会社: アジア航測株式会社

担当: ○○ (ふりがな) (携帯 000-0000-0000)

○○ (ふりがな) (携帯 000-0000-0000)

○○ (ふりがな) TEL: 000-000-0000

【お問合せ先】

玉名市役所建設部都市整備課

TEL: 0968-75-1122

担当: 内田 (うちだ)

アジア航測株式会社九州国土保全
コンサルタント技術部国土保全課

TEL: 092-474-7297

担当: 堀川 (ほりかわ)

川崎 (かわさき)